

年 組 名前:



小菅村が設置した無人販売店「SkyHub スマートストアこすげ」
道の駅こすげ

小菅村は道の駅こすげに、食品や日用品を取り扱うコンテナ型無人販売店「SkyHub（スカイハブ） スマートストアこすげ」を開設した。深夜も利用できるようにし、村民の利便性向上を図る。5月以降に本格オープンさせる。
〈飯野 柁平〉

小菅にスマートストア 村、道の駅にプレオープン

深夜まで営業、住民の利便性向上



村源流振興課によると、村内にはコンビニエンスストアがなく、数店舗ある個人商店は午後8時ごろ閉まる。夜間に買い物できる場所がなかったため、無人販売店を設置した。店舗の延べ床面積は約12平方メートル。飲料や菓子、インスタント食品、使い切りカイロなど約100品目をそろえている。営業は午前8時から午前0時まで。専用アプリをダウンロードして商品のバーコードを読み込み、アプリ内で決済することで購入できる。セルフレジも導入するが、防犯の観点からキャッシュレス決済に限定する方針。運営は同村でドローン配送を手がける「ネクストデリバリー」（同村）が担う。3月8日にプレオープンし、4月末までのプレオープン中、商品の売れ行きや利用状況を調べる。結果を基に品ぞろえや営業時間を見直した上で、本格オープンする。同課の担当者は「村民が買い物できる場所を増やし、観光客の利用も期待したい」と話している。

(2024年4月3日付 山梨日日新聞 15面)

問1 小菅村が開設した「スマートストア」とは、どのような店ですか。

.....

問2 スマートストアを開設した理由を教えてください。

.....

問3 現在の無人販売店の営業時間と、販売商品を教えてください。

・時間: から ・商品:

問4 小菅村の担当者は、どのような利用を期待していますか。

.....